



松尾学区

MATSUO

DATA

人口 12,030人

世帯数 4,820世帯

面積 7.761 km²

※平成27年国勢調査
に基づく推計人口
(平成31年1月1日現在)

清少納言の枕草子では、「神は松尾（マツノヲ）」と都一番の神社として詠み上げられています。西京区唯一の世界文化遺産「西芳寺」もあり、松尾学区は歴史と文化と自然とそして、人の温かさあふれる地域です。



華嚴寺（鈴虫寺）何でも願いを一つだけ叶えて下さる幸福地蔵と年中鳴く鈴虫が有名。



松尾のまちづくり

松尾学区民は、美しい自然のなかに歴史を織り込んだこの素晴らしい環境をいつまでも大切に、心のふれあう健康で生きがいのある地域づくりを進めています。まず、災害に強いまちづくりです。災害を他人事とせず、自分事とし、自助・互助・共助の取組を進めます。次に、歩いて楽しいまちづくりです。古墳・史跡巡りの散策ルートを設定しています。さらに、環境に優しいまちづくりです。ゴミ減量に取り組んでいます。

（松尾学区自治連合会 会長）



まちのシンボル（棕の樹）

次世代を担う方のコメント

私のふるさと松尾

私の住む松尾は、まわりを松尾山と桂川に囲まれ、松尾山から桂川には西芳寺川が続き、上流では蜚が飛びかう自然豊かな地域です。

また、松尾大社は701年に建立され、渡来人の秦氏も信仰していた京都最古の神社です。9月の初めに催される八朔祭は小さな子どもからお年寄りまでが楽しみにしており、毎年とてもにぎやかです。

そして、世界文化遺産である西芳寺（苔寺）等もあり、自然と文化に包まれた地域です。

それから、小学校の頃から地域の方々の「おかえり」という声かけの中で育ち、地域の方々の温かい見守りの中で過ごしてきました。

このような松尾が私のふるさとなんだと感じるとき、心が温かくなります。

（京都市立松尾中学校 1年生）

松尾大社のお祭り

ほとくの住んでいる松尾には、松尾大社という神社があります。そのけいだいには、かめの井という名水があり、お酒づくりの神様として信仰があります。4月には、「神幸祭」というお祭りがあり、千年の歴史があります。

また、夏の終わりに行われる「八さく祭」は、けいだいに子どもたちがともされます。この祭りは、農作物がゆたかに実ることや家内安全をきがんします。

（松尾小学校 4年生）

みんな楽しめる西ほう寺川

わたしが、松尾のまちで好きなところは、西ほう寺川です。水はつめたくて、きれいで、自然がたくさんあります。6月ごろには、夜に、ほたるが見られることがあります。暑い夏には、川で遊べます。木がたくさんあって、暑い夏でもすずしいです。川の中には、カニや魚などがいます。バーベキューもできて、1、2さいの子から、中学生くらいの人まで、楽しめます。ぜひ行ってみてください。

（松尾小学校 4年生）

年間行事	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	・松尾大社おおいで祭 ・松寿会	・学区内一斉清掃 ・松尾の魅力写真展 ・災害箇所巡視点検	・自主防災研修会	・生涯学習社会見学 ・献血	・夜間パトロール ・教育サマーキャンプ	・敬老会 ・福祉ふれあいまつり	・区民体育祭 ・にこにこフェスタ in 松尾	・学区内一斉清掃 ・総合防災訓練	・年末特別警戒 ・クリスマス in 松尾	・松尾中学校区少年駅伝	・耐寒山歩き	・桂川クリーン大作戦 ・親と子のクリーン作戦

PHOTO GALLERY



平成27年度時代祭。松尾学区室町執政列42人の行列を支える27自治会、17各種団体の二日間延604名の「チーム松尾」



729年行基が創建「西芳寺」。1339年夢窓疎石が「西芳寺」と改める。通称苔寺。



西芳寺川古墳。松尾学区には約120基の古墳があり、それらを造った弥生時代から古墳後期までの人々の集落跡が松尾中学校新設時に「松室遺跡」として発見されている。



松尾中学校。古墳前期から古墳後期まで栄えた松室遺跡の上に建設された。



1368年細川頼之衣笠山に地藏院を創建。シイの木の本元の自然石は頼之の墓。



松尾大社（701年建立）磐座は建立以前に松尾山頂上付近に祭られている。



葉室山浄住寺。810年創建。



月読神社。701年西京極にて創建。桂川の氾濫によって859年松尾山に遷座。



飛龍山玄忠院。ノウゼンカズラと龍の壁画で有名。



社会福祉協議会「松寿会」。毎 বছりが咲くと開催されます。カラオケや脳トレで大笑い。

MATSUO